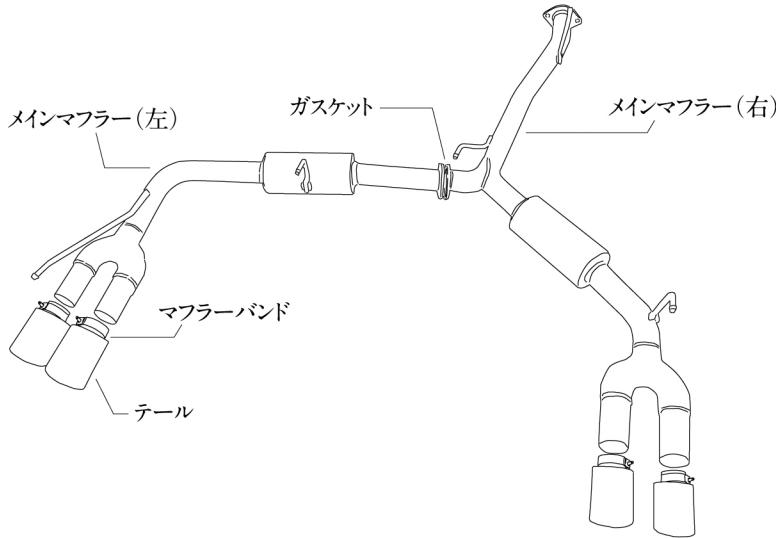


新規制対応品

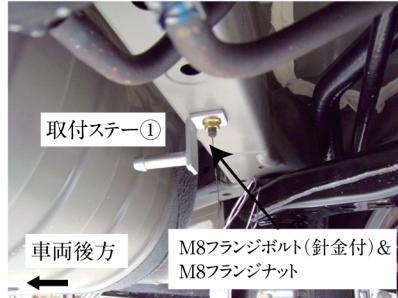
製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン形式		構成部品及び付属品リスト																												
M'z SPEED	MZ-35-2	ニッサン エルグランド ハイウェイスター	DBA-TE52	H22/8~	QR25DE		<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th><th>数量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メインマフラー(右)</td><td>1</td></tr> <tr> <td>メインマフラー(左)</td><td>1</td></tr> <tr> <td>テール</td><td>4</td></tr> <tr> <td>マフラー バンド</td><td>4</td></tr> <tr> <td>取付ステー①</td><td>1</td></tr> <tr> <td>取付ステー②</td><td>1</td></tr> <tr> <td>吊下げゴム</td><td>2</td></tr> <tr> <td>ガスケット</td><td>1</td></tr> <tr> <td>M8フランジボルト(針金付)</td><td>1</td></tr> <tr> <td>M8フランジナット</td><td>1</td></tr> <tr> <td>M10フランジボルト</td><td>2</td></tr> <tr> <td>M10フランジナット</td><td>2</td></tr> <tr> <td>取扱/取付説明書</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	品名	数量	メインマフラー(右)	1	メインマフラー(左)	1	テール	4	マフラー バンド	4	取付ステー①	1	取付ステー②	1	吊下げゴム	2	ガスケット	1	M8フランジボルト(針金付)	1	M8フランジナット	1	M10フランジボルト	2	M10フランジナット	2	取扱/取付説明書	1
品名	数量																																		
メインマフラー(右)	1																																		
メインマフラー(左)	1																																		
テール	4																																		
マフラー バンド	4																																		
取付ステー①	1																																		
取付ステー②	1																																		
吊下げゴム	2																																		
ガスケット	1																																		
M8フランジボルト(針金付)	1																																		
M8フランジナット	1																																		
M10フランジボルト	2																																		
M10フランジナット	2																																		
取扱/取付説明書	1																																		



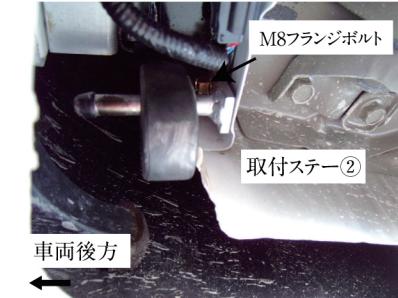
☆ご注意ください。

記載の適合型式以外への取付は、新規制対象外になります。
取付される前に必ずご確認ください。

【取付ステー①】



【取付ステー②】



最低必要工具

メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		

組付作業手順

警告!

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。

【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。

※装着作業は必ず2名以上で行なってください。

※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1.「メインマフラー(右)の仮組み付け」

上記商品を脱着する際に、誤ってボディーに傷を付けることがないように、あらかじめマスキングテープ等でボディーを保護してください。

自動車メーカーが用意する整備要領書に従い、車両をジャッキアップし純正マフラーを取り外してください。

メインマフラー(右)を純正のボルトで仮締めしてください。(吊下げゴムは純正品を使用します。)

2.「メインマフラー(左)の仮組み付け」

車両センター部のメンバーの穴より付属のM8フランジボルト(針金付)を後部の穴に通しM8フランジボルトのネジ部が車両下部に来るよう通してください。

必ずフランジナットを取り外してから作業を行い、作業後も針金はまだ切断しないでください。

取出したM8フランジボルトに付属の取付ステー①をM8ナットで締付けてください。(写真参考)

下記写真を参照し純正ボルトを取り外していただき、付属のボルトにて取付ステー②を締付けてください。

メインマフラー(左)に付属のガスケットを挟み込み、付属の吊下げゴム及び付属のフランジボルト・ナットで仮締めしてください。

3.「テールの仮組付け」

テールを本体のパイプ先端に差込み、リアバンパーの先端から出ないように調整し付属のマフラー バンドで仮締付けして下さい。

4.「全体の本組み付け」

全体のバランスを確認しながら、各取付位置を本締めし針金を切断してください。

各部の取付具合、車両とのクリアランス及び排気漏れがないことを確認してください。

マフラー カッターが傾いたり、クリアランスが確保できない時は、上記で締付けたボルトを緩め、適切な取付位置になるよう調整をしながら再度本締めしてください。

マフラー カッターと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合、熱で溶けたりします。

5.「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。

エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検してください。

運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。

異常があれば、最初から装着をやり直してください。

《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。

もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。